

## 当院では里帰り分娩をお受けしています

分娩は予約制ではありませんが、下記のことをお願いしております。

### 《熊本県外から転院される方へ》

- 海外への渡航歴があり里帰り出産を希望される方は、帰省後2週間は自宅にて待機、健康観察をお願いいたします。
- 早めの帰省、自宅待機をご検討下さい。
- 発熱・咳・息切れ・倦怠感・味覚嗅覚等の自覚症状がないことを確認の上、ご受診ください。
- 産科的症状（腹痛、出血、破水など）がある方は来院前に電話でご相談ください。

その他、入館制限に関する事項がございます。

詳しくは福田病院ホームページをご覧ください。

### 《転院時の初診予約受付》

福田病院ゆうかり倶楽部までお電話ください。  
 ゆうかり倶楽部直通 096-322-5116  
 (月～土曜9:00～17:00祝日を除く)

- \*12週以降の方が対象となります
- \*ご予約の時間は1F受付にご来院いただく時刻です(医師の診察時刻ではありません)
- \*当日の診察状況や緊急手術などの状況により待ち時間が長くなる場合があります

### 《持ってくるもの》

- ・母子手帳 ・保険証 ・紹介状 ・検査データ
- ・産科医療補償制度登録証控え(登録がお済みの場合)



## ベネッセおやこの広場 より

～おやこの広場ってどんな所？～

マタニティの方から小さなお子様連れのご家族まで、どなたでも無料で利用できる遊びと学びのスペースです。

### サービスパス

妊娠初期からお子様1歳のお誕生月まで、時期に合わせた来場特典をご用意しています。検診時に受け取るサービスパスをご持参ください。

### 書籍閲覧

名づけの本や育児書、ベネッセ関連の雑誌の最新号を置いてあります。広い一人掛けソファでリラックスしてお読みください。

### イベント

生後3か月から親子で参加できます。年齢に合わせた教材を使って遊んだり、音楽に合わせて体を動かしたり、手形をとったり...各イベントごとに様々な内容をご用意しています。詳しくはホームページをご覧ください! 要予約です。



### 教材貸し出し

キッズスペースが空いている時間は、月齢・年齢に合わせた(こどもちゃれんじ)の教材を使って自由に遊べます。スペースご利用1回45分、保護者同伴でお願いします。

### おはなしカフェ

出産準備、産後サポート、保活、育児、英語など気になるテーマに合わせてベテランママスタッフと1対1でお話する15分の気楽なおしゃべりタイムです。予約不要、いつでもどうぞ。

ベネッセおやこの広場(福田病院1階 正面玄関近く)

TEL:096-211-2112 営業時間:10時～17時 日祝休み

- 公式LINEでは、イベントのご案内やおやこの広場の最新情報をお届けしています。
- おやこの広場についての詳細は、ホームページでご確認ください。



ホームページ

公式LINE

### 個人情報の利用について

当院がコアラジャーナル郵送のためにお預りしている氏名、住所等の個人情報は、コアラジャーナルの郵送の他、当院で開催する行事のご案内や重要なお知らせ等を送付する目的で利用させていただきます。それ以外の目的で利用させていただく必要が生じた場合には、あらかじめご本人の同意をいただきますので、ご了承ください。

住所が変更になられた方は、福田病院までご連絡下さい。

コアラジャーナル編集部



## コアラ ジャーナル

### KOALA JOURNAL

発行所 熊本市中央区新町2丁目2-6  
 〒860-0004 電話(096)322-2995  
<http://www.fukuda-hp.or.jp>  
[info@fukuda-hp.or.jp](mailto:info@fukuda-hp.or.jp)  
 愛育会 福田病院  
 購読料 一部30円 年間300円  
 第446号 毎月1回 1日発行

## 夏の増刊号

### 暑中お見舞い申し上げます

#### 父からの手紙

B病棟師長 亀山 伸子

日差しが強くなってきました。暑くなっていく季節を迎え、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。我が家は、子どもが二人とも社会人となり、休みの日は、家で愛犬とゆっくり過ごすことが増えてきました。

先日、片付けていた荷物の中から、懐かしい手紙が出てきました。看護学生時代にももらった父からの手紙です。当時、私は家を離れて、学校の寮にいましたので、実家から時々送られてくる食料が入った荷物と一緒に父や母からの手紙が入っていることがありました。その頃は携帯電話もなかったので、急ぐ連絡は、寮の公衆電話を使っていました。今は、LINEやメールですぐやり取りができ、便利な時代になったと感じます。

手紙を見つけて、思わず読み返していました。少し癖のある字で、季節の挨拶から始まります。当時のことを懐

かしく思い出します。

その中には、看護師という職業に対する父の思いを書いたものもありました。

父は、マラソンや山登りが好きで、体力には自信があったと思います。しかし、私が中学生くらいの頃、元気がなくなった父が、仕事で高いところから落下して、尾てい骨を骨折し、1週間ほど入院したことがありました。

手紙には、「その時お世話になった看護師さんが、少し不器用だったが、明るい人で、その笑顔にとても元気づけられた。笑顔は人を元気にする。顔は変えられないが、顔つきは変えられる。笑顔を忘れるな。」と書かれていました。懐かしい父の字を見ながら、気が引き締まった思いです。

私が助産師という仕事に興味を持ち、看護学校に進学することを決めたのは高校2年生でした。父はとても喜んで、応援してくれました。私が資格を取るのを楽しみに待っていたのではないかと思います。しかし、看護学校を卒業する前に事故にあい、突然い

なくなっていました。父がいなくなって30年がたちます。仕事をする姿を見せてあげられなかったのは残念ですが、今でも父が見守ってくれているような気がします。

父がいなくなって数年後、私は息子を授かりました。母は、父の生まれ変わりだと言い、大変かわいがってくれました。今ではすっかり大人になり、彼も家庭を持ちました。今年は父親になる予定です。どんな父親になるのかとても楽しみです。子どもに対して、甘すぎず、厳しすぎず、信頼関係をしっかり築いてほしいと思います。

こうして、いろんな思い出を振り返りながら、時は過ぎ、我が家の片付けは全然はかどりません。

院外ではマスクを外すことも増えました。皆様も、顔つきを意識しながら、笑顔で元気に夏を過ごしましょう。



福田病院ではコロナウイルス感染拡大を防ぐため入館制限を行っております。

詳しくは福田病院のホームページをご覧ください。



ホームページ



LINE



Instagram



facebook



母親学級(各教室等)、マタニティスポーツやよちよちサークルの開催については下記へお問合せください。

### ●母親学級(各教室等)のお問合せ●

<ゆうかり倶楽部>

【受付時間】9:00～17:00(日祝除く)

【ゆうかり倶楽部直通番号】TEL:096-322-5116

